

### 第3節 2015年（第57回～第60回）

No.	日時	天候	沿線	ウォーキング区間	営業キロ (km)	参加人数 (人)
57	H27.3.7 土	曇り	日比谷線	中目黒～日比谷	8.2	6
58	H27.7.25 土	晴れ	北陸本線	米原一長浜	7.7	16
59	H27.10.3 土	晴れ	日比谷線	北千住～上野	5.3	8
60	H27.12.5 土	快晴	千代田線	練瀬～根津	8.8	9

#### ○第57回わいわい会（日比谷線：中目黒～日比谷）

平成27年3月7日（土）、第57回目のわいわい会を日比谷線つたい歩きで実施。わいわい会での日比谷線つたい歩きは、平成19年11月の続きとなる。実に7年半振り。ただし、本日の沿線は数年前に単独歩きで実施済み。雨模様にも関わらず、6名の参加を頂く。私は、南林間8時40分の急行電車で現地に向かう。当初は新宿、恵比寿経由で中目黒を目指していたが、急遽代々木上原で路線を変更する。すなわち、千代田線と日比谷線を乗り継いで、霞ヶ関経由で。この路線は昔商品開発時代に千代田生命さんに出向く際に使用したことを思い出したわけである。懐かしい限りである。



中目黒駅には10時10分頃到着。中目黒駅に到着するや否や西田さんから欠席の連絡を頂戴する。集合時間が11時そのため、流石誰もお見えになっていたなかった。欠席の連絡は、昨日までに福田さん、寺西さん、高田さんから頂く。坂本さんと門口さんは、それぞれ9時40分頃と9時50分携帯に出席の連絡あり。そして末澤さんから10時40分頃、Eメールにて欠席の連絡。



中目黒駅

大崎さんを皮切りに、門口さん、藤本さん、宇賀神さん、そして大幅に遅れて 11 時 25 分頃坂本さんがお目になる。私も入れて 6 名の参加である。本日の参加のメンバーには、58 回目のわいわい会案内状（北陸本線つたい歩きと竹生島めぐり）を手渡す。11 時 30 分、簡単な挨拶をして、中目黒駅前で記念写真を終え、恵比寿駅に向かって出発する。霧雨程度の天候であったが、傘をさすほどではなかった。駅を出るや否や日の出橋（11 時 36 分）が鉄道に沿ってある。駒澤通りを歩く。



恵比寿駅

本日最初の恵比寿駅には 11 時 51 分到着。この駅は JR 線の手前にあり、大柄の外国人の姿があった。鉄道下を潜る。陸橋があり、次の広尾駅には直進か明治通りに進むべきか迷う。誤って直進するが、親切にも先程お尋ねした 40 歳位の方が後から追っかけてきて、「この路は間違いです。明治通りに行くべきです」とフォロして頂く。胸が熱くなる。日本人の素晴らしい道徳観に改めて感動。数年前、広尾散歩通りに沿ってある広尾駅商店街を通り抜けた記憶が少しづつ蘇る。12 時 32 分、広尾駅に到着する。



広尾商店街 広尾駅



健福

まもなく直進すると六本木通りにぶつかる。高速道路下を歩く。13時頃、六本木ヒルズ手前のサイビル4階の健福(チエンフー)で台湾の素食料理(おすすめコース:1,480円)を頂く。運よく、6人掛けのゴージャスなテーブルにゆったりした気分でつくことができる。加えて、店長も品格のある人だった。

「健福(チエンフー)では、六本木ヒルズ近辺で唯一、台湾の本格的素食料理をお召頂けるレストランです。「素食」とは肉、魚、卵はもとよりニラ、ニンニク等の匂いの強い野菜も取り除いた東洋ベジタリアン料理のことです。当店では伝統的な台湾素食の技術を用いて菜食が初めてのお客様でも美味しくお食事をお楽しみいただけるよう調理に工夫を凝らしています。ベジタリアンの方はもちろんのこと、肉魚卵にアレルギーのある方、ダイエットや健康を心掛けておられる方に幅広くご満足いただけます。

この店で、14時過ぎまで歓談する。この時間を利用して、次回58回目のわいわい会を解説する。特に琵琶湖界隈の地図を中心に。35回目のわいわい会は東海道本線で米原=彦根間であったが、今度は北陸本線で米原=長浜間であることを。嬉しいことに、全員参加の返事を頂く。歓談時間を利用して、第59回～61回目のわいわい会の日程を宇賀神さんと決める。すなわち、次の通り。

第59回 平成27年10月3日(土)

第60回 平成27年12月5日(土)

第61回 平成28年3月5日(土)

14時5分、健福（サイビル4階）前で記念写真撮影後、六本木駅を目指す。六本木駅は昼食を摂ったところから目と鼻の先（14時7分）にあった。次に、神谷駅に向かう途中、メンバーと一緒にウォーキングの醍醐味を充分に堪能する。すなわち、道を誤って、虎ノ門方面を経由する大回りの道筋を歩くこととなる。途中、スウェーデン大使館（14時53分）、スペイン大使館、城山ガーデン、そしてホテルオオクラ（東京オリエンピックに向け立て直し看板あり：15時2分）前を。ここでも散策を通じて、日本経済の好転の兆しを実感することができた。15時15分、やっとのことで神谷町駅に到着する。



六本木駅



スウェーデン大使館会界隈



神谷駅 琴平神社



道路標識表示の解釈を誤ったことに気付く。再び、虎ノ門方面に戻る道筋を歩く。15時32分、丸亀藩系の虎ノ門琴平神社前を通り、霞ヶ関駅に向かう。15時32分、元大蔵省があつた霞ヶ関駅前に到着。日比谷公園を経由し、本日の歩きの終着駅には16時5分到着。ここで、所用のため門口さんはアップ。残り5名でJRガードレール下の庄屋で18時過ぎまで懇親会。自宅には、20時43分到着。本日の営業キロは8.2km、万歩計は27,708歩だった。今日も大都市東京の風情を充分に堪能できる一日となつた。



## ○第 58 回わいわい会（北陸本線：米原～長浜）

第 58 回わいわい会は、平成 27 年 7 月 25 日（土）～26 日（日）、一泊二日の次の日程で開催。16 名（関西 6 名、関東 10 名）の参加を頂く。

### ① 初日の予定

15 時 30 分 結団式

15 時 40 分～18 時 20 分：米原～長浜～ホテル Yes（歩き）

米原駅（2.4km）→坂田駅（2.3km）→田村駅（3.0 km）

→ 長浜駅 → ホテル Yes

18 時 20 分～18 時 50 分：ホテル Yes 長浜駅前館チェックイン

18 時 50 分～19 時 20 分：入浴等

19 時 30 分～22 時：大宴会（居酒屋村さ来）

22 時 15 分～23 時 30 分：二次会（希望者）

### ② 翌日の予定

朝食 7 時～8 時

チェックアウト 8 時 15 分

長浜港（9 時）→竹生島港（9 時 30 分）

竹生島散策（9 時 40 分～10 時 40 分）

竹生島港（10 時 50 分）→長浜港（11 時 20 分）

反省会（成駒家） 11 時 30 分～13 時 20 分

解散式 13 時 30 分

<7 月 25 日> 晴れ

2 時半頃目が覚め、3 時頃から 2 時間弱を要し、早朝ジョギング（15 km）する。私のような早朝ジョギングの方と 1 名対面する。その他、深夜タクシー、新聞屋、朝帰りの人等にも対面。“早起きは三文の徳”の諺を何となく痛感。昨夜ジョギングをしようと思ったが、ビールを飲み断念。もし、万が一 3 時頃目が覚めれば早朝ジョギングを決意し、22 時半頃就寝。6 月の北海道旅行でもそうであったが、イベントがある時は、不思議にも何時に寝ても早く目が覚める。遠い小学校時代の遠足前を思い出す。緊張、嬉しさ？・・・。

これまで、58 回わいわい会のお世話をさせて頂いているが、わいわい会の時は意外に早く目が覚める。天気の確認や愛犬セブン（昨年 5 月他界）の散歩もあったかも知れない。



島田駅 大垣駅

体調を整え、自宅を 7 時過ぎに出る。家内に南林間駅まで送ってもらう。JR 藤沢駅には 8 時前に到着。流石誰もお見えになっていなかった。JR 駅前の弁当屋で昼食用の穴子弁当を購入。宇賀神さんを皮切りに、福西さん、大崎さんが順次お見えになる。各自に昼食用の弁当の用意をお願いする。少し早いが、8 時 10 分、青春 18 きっぷの手続きをして、ホームに向かう。本日の米原までの電車の乗り継ぎは次の通り。

東京 (7 時 42 分) → 横浜 (8 時 8 分) → 藤沢 (8 時 28 分) →  
小田原 (9 時 8 分) → 熱海 (9 時 31 分)  
乗り換え 熱海 (9 時 37 分) → 藤枝 (11 時 11 分) → 島田 (11 時 19 分)  
乗り換え 島田 (11 時 30 分) → 浜松 (12 時 15 分)  
乗り換え 浜松 (12 時 20 分) → 豊橋 (12 時 54 分)  
乗り換え 豊橋 (13 時 3 分) → 名古屋 (13 時 58 分) → 大垣 (14 時 31 分)  
大垣 (14 時 41 分) → 米原 (15 時 16 分)

8 時過ぎ、東京 7 時 42 分発の電車 (6 号車) に乗ったとの連絡が、藤本さんからある。それ故、藤沢駅で 6 号車に乗り込む。ここで、藤本さんに加え、末澤さん、藤岡さんと合流。近況報告や世間話をわいわい語りながら、熱海駅へ。車中の時間を利用し、新しく購入したウォークマン (ソニー) にダウンロードした“わいわい会賛歌”を聞いてもらう。熱海駅での乗り継ぎの際、乗車する車両を打ち合わせていなかったため、私と福西さんグループと他のグループとに分かれて乗る結果となる。大いに反省。熱海から島田までの 2 時間弱、福西さんとわいわい会の振り返りや故郷の思い出話などに花が咲き、あっという間に島田駅への到着となる。この駅でも熱海駅と同様、階段を使用しての電車の乗り換えとなる。歳をとると階段の上下運動が辛くなるので、できる限り階段を使用しないで、電車にスムーズに乗り継ぐ方法を。JR 東海・東日本さん是非ご検討願います。私鉄の一部ではスムーズに乗り継げる駅は沢山あるので・・・・。

島田駅で、予期せぬ出来事がある。それは、私の手違いで欠席扱いだった西田さんが私達の前に登場したからだ。非常にビックリ。いい意味での驚きである。嬉しい限りだ。早速、11時24分、島田駅で本日宿泊のホテルに1名の追加をお願いする。運よく、喫煙ルームならば空室があるとの回答を得て安堵する。島田駅で電車に乗るや否や各自に配布する資料の訂正作業（名簿に西田さんの追加）をする。100円ショップのボールペンのインクの出が悪かったため、隣の大崎さんにゴルフ用の鉛筆をお借りし修正作業。資料を1部余計にもって来たことが功を奏す。

12時17分、浜松駅では階段を使わず、乗り継げる。運よくボックス席（大崎さん、西田さん、福西さん、樺原）に座れる。加えて、昼食時間帯であったので、藤沢駅で用意した弁当を広げる。浜松から豊橋までの移動時間30分は、時間帯といい長さといい、昼食する時間としては最適であった。12時55分、また階段を使用し、豊橋から大垣まで約1時間半の快速電車の旅を堪能する。そして、大垣駅で更に階段を使用し、米原行の電車に乗り換える。藤岡さんと同席となる。垂井～関ヶ原界隈になると、数年前の財布ロスト事件を思い出し、懐かしくなる。確かに竹中半兵衛の記念碑近郊であったんだろう。ある友人から「樺原さんいいことしたね」と当時慰められたことが、昨日のように思い出される。それにしても、ウォーキング等で金や物をよく落とす。今年になってから代表的な紛失物は、スマホ、Ipod、熊除け鈴。15時11分、米原駅に到着する手前、大塚さんから「快速電車の遅延等で、予定の時刻には到着できそうにありません。今野洲付近」との連絡が入る。「米原駅に着いたら、皆さんに相談し、連絡します」と回答。昨年は、鴨宮駅界隈で遅延事故が発生。色々予期せぬことがわいわい会でも起こるものだ。これが「歩き」つまり「わいわい会」の醍醐味かも知れない。





米原駅

我々は予定通り、米原駅には15時16分到着。新幹線で来られた門口さんの姿があつた。そして、法事帰りの植田さん、京都旅行の植村さんが順次登場。皆さんに大阪組の電車の遅延状況をお話し、「大阪組を待ち、記念写真を撮影してから長浜駅を目指したい。時間と暑さの関係から途中の坂田駅には立ち寄らない」旨を進言する。各位から了承を得る。15時20分、山下さんの状況を踏まえ、15時49分、大塚さんに最終の確認の電話を入れる。「今近江八幡駅を過ぎたところ。米原には16時を過ぎと思います」との回答。「待ちます」と回答。16時10分、山下さん、大塚さん、池田さんがお見えになる。16時15分、米原駅西口で14名の集合写真を撮影。その後、簡単な結団式をして長浜駅に向かう。なお、時間の都合上、本日歩く幹線道路（2号線）から大きく離れた次の坂田駅には立ち寄らない旨を大阪組にも発信する。昨年の苦い経験を生かし、JAFの拡大判地図をカラーコピーして臨む。



入江橋



筑摩



道の駅で休息

16時56分、入江橋。ここから琵琶湖湖畔に沿った歩き（さざなみ街道）となる。16時59分、なべかまの里（筑摩）を通過。琵琶湖湖畔の歩きは、湖面から心地よい風があり、真夏のウォーキングにも関わらず涼しさを感じる。17時1分、湖畔前で記念写真。17時4分、米原市朝妻筑摩で山下さんに記念写真を撮ってもらう。17時16分、天野川（一級）にさしかかる。山下氏から一級河川と二級河川の定義がある。基本的な考え方方は、一級河川は国の管理、二級河川は都道府県管理。川幅が大きいのが一級河川。この川幅は二級河川相当だが、水の管理等で一級河川に昇格したのでは・・・。17時17分、今歩いているさざなみ街道は“湖北サイクルロード”と表示あり。17時46分、道の駅で10分程度小休止する。



長浜観音



長浜駅

17時54分、二級河川の土川を通過。18時、長浜ドームあり。その先の田村駅前で、電車組（門口、福西、大崎、山下）と歩き組（9名）に分かれる。4名が18時過ぎの電車で長浜駅へ。18時33分、20m位の高さのびわこ大仏前を。琵琶湖に背を向ける格好で建っていた。18時51分、別のホテルYes前に到着。ロビーを通り抜ける。19時、長浜駅に到着。駅ビルを通過し、ホテルには19時10分到着。そして、各位にチェックインしてもらう。藤澤さんと高田さんに挨拶をする。ホテルロビーの集合を19時40分にお願いし、歩きの部は終了する。本日の営業キロは7.7km、万歩計は15,000歩とする。



宴会のメニュー

朝食風景

19時45分、ホテル内の2階にある居酒屋村さ来で懇親会。山下さんに集金をお願いする。大塚さんの乾杯の音頭で大宴会が開始。二時間強の楽しい時間があつという間に過ぎ去る。料理もまますまでりホッとする。宴会の中で三つ連絡事項を発信する。「一つは明日の朝食時間は7時から8時までに済ませる。二つ目は8時15分、チェックアウトし、ロビーで待機」と。

二次会の希望者は、ロビーで待ち合わせることとする。ロビーで募る。大塚さんも御寄附をいただいたが、二次会への参加は、池田さん、山下さん、宇賀神さん、樺原の4名となった。カラオケも考えたが、この近くにないとのことで断念する。結局、私の幹事部屋で飲むことにする。池田さん、山下さん、宇賀神さんに買い物をして頂き、深夜迄語り合う。時計を見ると2時近くになっていた。時の流れは実に早い。楽しい二次会であった。お蔭様でバタンキュウ。



朝の散歩にて 成駒家と長浜駅

<7月26日>

5時半頃目が覚める。朝風呂に入り体調を整える。6時40分、ホテル近郊を散歩。本日の反省会場所である成駒家の場所を確認する。駅とホテルとの間にあった。井戸出身の植田さんと朝食をご一緒にさせて頂く。昨日に引き続き、故郷井戸を中心に懇談させて頂く。和食と洋食とがあり、東横インと同じ位のランクの朝食であった。私の部屋で深夜までお付き合い頂いた山下さんと宇賀神さんの姿を見かけなかった。それ故、7時20分頃、お二人が起きているか否かの確認の電話を入れる。二人とも元気な声であつたので安堵する。これで、全員が予定通り、朝食を摂れる体制となり安堵する。



ホテル Yes 長浜駅前館にて

8時15分、各自チェックアウト後、係員の方にホテル Yes 長浜駅前館を背景に記念写真を撮ってもらう。少し歩いた先の長浜駅前でも。9時発の琵琶湖汽船で竹生島を観光する。関西圏の水がめでもある青い海のような琵琶湖の旅（往復1時間）は、恰も瀬戸内海にいるような錯覚もした。運賃は3,070円（15名以上は300円割引）。2層の観光船であった。定員は300～400名。数十年前、何往復もした宇高連絡船での懐かしい思い出が蘇ってきたからだ。同時に感無量で言葉なし。30分で竹生島に到着。この島は観光客のみで住人はいないとのこと。400円の拝観料を支払い14名で弁天堂等を参拝。途中、45度位の傾斜の165段階を上る。この島で1時間位堪能し、10時50分発の便で長浜港に。



長浜駅



長浜港

駅前の成駒家で 11 時半過ぎから、藤沢さんの挨拶で反省会となる。30 分位経過し、各自に今回の感想、次回の希望等を報告頂く。浜松、館山寺、静岡等の希望がでる。ご意見を踏まえ、主幹事樋原の一任で次回は静岡とする。楽しい反省会もあつという間に過ぎ去る。少し予定より早いが、13 時頃解散とする。



本殿前



五重の塔前



宝物殿前

大崎さん、西田さん、藤本さん、宇賀神さん、樋原の 5 名で青春 18 きっぷにて帰路に。30 分位早い電車となつたが、乗り継ぎにロスがあり、富士駅より当初予定の電車となる。予想通り、富士駅で辺りが暗闇となる。ただし、西田さんが下車する藤枝駅までは 1 本早い電車に乗ることができよかつた。自宅には 22 時 10 分到着。長い鉄道の旅

であったが。一方では、「日本は広い」と感じる瞬間でもあった。



竹生島



観光船からの風景



長浜 (14時5分) → 米原 (14時15分)

乗り換え 米原（14時30分）→ 大垣（15時2分）  
 乗り換え 大垣（15時11分）→ 豊橋（16時39分）  
 乗り換え 豊橋（16時42分）→ 浜松（17時16分）  
 乗り換え 浜松（17時20分）→ 藤枝（18時13分）→ 热海（19時52分）  
 乗り換え 热海（20時3分）→ 藤沢（20時58分）→ 東京（21時44分）

ところで、今回も想定外のメイクドラマがあった。愛用のデジカメが、成駒家の懇親会開催直前、故障したからだ。それ故、反省会や青春18きっぷでの帰りの模様が撮影できず残念な結果となった。運よくこれまで撮影した画像が存続でき安堵。このデジカメには3年半間大変お世話になった。シャッターを鉄道つたい歩き等で何回も押したので、レンズの開閉の機能がダメとなった。また、北海道旅行で、デジカメケースを外してジョギングしたのも影響したのかも知れない。恐らく寿命だろう。後日、カメラの専門の方に聞いたところ、予想通りレンズの故障であった。修理しても同じ現象になる恐れありとのこと。それ故、思いきって新しいデジカメに切り替える。

しかし、災難がこの程度で終わり、第58回わいわい会が無事閉幕できてよかったです。天や神、そして参加頂いた15名の方に、この紙面をお借りし深く感謝申し上げます。楽しい二日間でした。来年も宜しくお願ひします。



成駒家

## ○第 59 回わいわい会（北千住＝上野）

平成 27 年 10 月 3 日(土)、秋晴れの中、第 59 回わいわい会をメトロ日比谷線で開催。本日は北千住駅から上野までの 5.3 km のコース。すなわち、北千住～南千住～三ノ輪～入谷～上野と歩く距離が平坦で非常に短い。それ故、本日のコースは、ゆっくりと歩き、秋の大東京の風情を十二分に堪能するプランとした。日比谷線の北千住駅中央口改札口前(11 時)に 8 名集合。



北千住駅

本日は 4 時前に起床し、本日歩くコースの地図を拡大コピーするためコンビニに行く。その後、いつものジョギングコース(約 15 km)を走り、本日のカロリーオーバー分を事前に落としておく。昨夜走ろうと思ったのだが、晩酌をした関係で断念。それを取り戻す関係で早朝の挑戦となった。それにしても、健康のバロメーターである体重の管理は実に奥が深く難しい。食との葛藤があるため・・・。すなわち、“食べたい時食べる”という拡大均衡を考えていることもあり。最近は加齢の影響もあり、段々と所要時間が増え続けている。非常に寂しい思いがするが止むを得ないだろう。65 歳を過ぎれば、走れるだけいいと自問自答。体調を整え、自宅を 8 時過ぎ出る。家内に南林間まで送つてもらう。



北千住駅スタート 芭蕉記念碑前

北千住駅には 10 時頃到着。数年振りに北千住駅に来る。東武スカイツリーが竣工したこともあり、駅構内の目覚ましい発展にはビックリ。沢山のお店ができていた・・・。鉄道つたい歩きを通じて、地方のシャッター通りを多々観て来ただけに、感動はひとしおだった。案内状に“ルミネ”を入れたのが大正解。もしも、このキーワードがなければ、駅構内が複雑のため、待ち合わせ場所の特定が難しかったかも知れない。胸をなで下ろす。寺西さんを筆頭に、宇賀神さん、大崎さん、植村さん、末澤さん、谷本さん、そして坂本さんと 11 時に 8 名が待ち合わせ場所に揃う。11 時少し前に、福田さん、福家さん、佐藤さんに出欠の確認の電話をかける。生憎所用があるため、3 人とも欠席とのことであった。

11 時少し過ぎ、簡単に挨拶をして、駅前で記念写真撮影後(11 時 10 分)、南千住駅を目指す。本日のコースは概ね国道 4 号線沿い。11 時 39 分、芭蕉前に到達。はっきり思い出せないが、この地点は以前にも何回か来たことがある。11 時 43 分、足立市場前を。散策しようするが、人通りがないことを観て断念。ただし、市場前の商店街の中には、昼食時間帯でもあり長い行列ができていた店もあった。



### 足立市場

11 時 50 分、千住大橋を渡る。谷本博士から「橋大と記載あるよ」とのコメントを頂く。いつもの觀察力の凄さには敬服。一例が段差のない横須賀駅。それから山手線の数少ない踏切箇所・・・。この辺りで、私事であるが、日本の鉄道路線のうち 3 割を歩いた地点に到達する。嬉しい限りだ。11 時 56 分、素盞雄（すさのお）神社に到達。この神社で小休止と散策。国道に面した看板には「あすかの社に 悠久の千武百年 心のふるさと 此処に在り」とあった。偶然にも私の 3 割達成の”鉄道つたい歩き人”を祝ってくれるかのように、神社の門先に「祝七五三詣」の看板がある。人生とは実に不思議であると後でわかるが・・・。観光客の方に写真を撮ってもらう。15 分位休息し、南千住駅に向かう。この先で国道 4 号線から別の道路に入る。



千住大橋



素盞雄神社

12時21分、本日最初の南千住駅に到着。宇賀神さんはここで高校同窓の佐竹さんのコンサートを聴くため歩きはここでアップ。ただし、夕方の反省会には後程出席頂く。南千住駅前のブルバリで一堂に会して昼食会。生ビールを飲みながら、インドカレーも中々粹なものであった。寺西先輩から昭和史や現役時代の仕事のアラカルトなどなどご高説を承る。9年半前に他界した親父と同じ年にも関わらず、心身共にお元気な姿には脱帽の連続であった。この店で1時間位懇談する。来年の7月のわいわい会もPR。



南千住駅



ブルバリでの  
昼食会



この店の前でマスターに記念写真を撮ってもらい、午後の部のスタート。南千住仲通りを歩き、三ノ輪駅を目指す。この三ノ輪駅は、荒川都電線のスタート駅で、平成14年3月16日(土)の初参加の坂本さんとの出会いを思い出す。懐かしい限りだ。あれから早いもので13年半が経過する。「光陰矢の如し」を痛感。仲通りの途中、植村さんが、小神社参拝後、「こだわり豆腐」を購入。この通りもじっくり歩くと色々なものを発見できる。13時54分、三ノ輪駅に到着。14時11分、台東区立柏葉中学校前を通過。14時16分。入谷駅に到着。14時25分、入谷朝顔の看板があった。14時48分、本日終点の上野駅に到着。残念ながら、末澤さんはここでアップする。朝からピアノレッスンして疲れたのでは・・・。



南千住仲通



南千住仲通り

三ノ輪駅



入谷駅

駅舎の屋上の通路を横切り、上野駅の西口ある上野公園に向かう。この公園は久し振り。十数年前の4月初旬、福田さん、木内さん、造田さんそして宇賀神さんと美術同好会の帰り道、雪見酒をした思い出が蘇る。懐かしい限りだ。改めて広大な敷地にはビックリ。日比谷公園といい、大東京の街には緑が一杯。沢山の観光客の姿があった。大道芸の前には人だかりができていた。



上野駅

この公園で 30 分位休息後、アメ横丁を経由して、反省会の会場を探す。皆で相談の結果、丸井の裏の磯丸水産 2 号店とする。15 時 40 分頃到着。会場に着くや否や宇賀神さんに連絡を取ろうとするが、電源を入れたままであったのか、ホームページを見過ぎたのかは原因不明であるが、生憎スマホの電池切れとなる。谷本さんと植村さんにお願いして、宇賀神さんに連絡を取ってもらう。運よく繋がり、17 時 53 分、宇賀神さん登場。再度乾杯。19 時過ぎこの店を出る。大崎さんと宇賀神さんと一緒に銀座線・田園都市線を乗り継いで自宅へ。自宅には 21 時 22 分到着。本日の営業キロは 5.3 km、万歩計は 24,367 歩となった。これで通算営業キロは 8,306.8 km (活動回数は 418 回) となる。本日は、南千住駅で日本鉄道の路線の 3 割歩きをクリアでき、しかもわいわい会で達成でき、実りある一日となった。



上野公園散策  
後、磯丸水産  
で打ち上げ

## ○第 60 回わいわい会（千代田線：綾瀬＝根津）

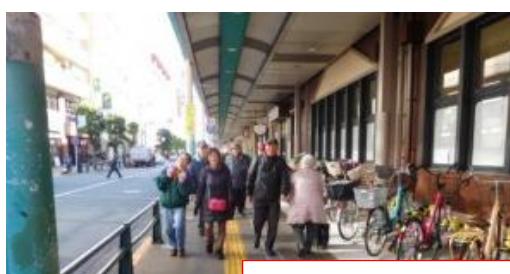
平成 27 年 12 月 5 日（土）、快晴の中、東京メトロ千代田線に挑戦する。7 時 30 分頃自宅を出る。千代田線の綾瀬駅（東口）には 9 時 21 分到着。改札口はこの他、西口もあった。確認のため、駅員さんに「どちらが賑やかですか」と問い合わせせる。「どちらも同じぐらいですが、東口の方にのみ切符発売窓口があります」との回答で、待ち合せ場所を自分なりに東口に決める。しかし、集合時間までには 30 分余もあり、誰もお見えになっていたくなかった。それ故、賑やかさの確認と西口で待っているメンバーの可能もあるので、西口の方に出向く。東口と西口の距離は、300m 位はあっただろう。幸いなことに誰もいなく安堵する。再び、西口に向かう。藤本さんがお見えになっていた。

福田さん、寺西さん、大崎さん、門口さん、佐藤さん、宇賀神さん、そして坂本さんが、千代田線の綾瀬駅（東口）に登場し、9名の集合となる。各自に大阪香川県人会誌に投稿した「日本縦断目前！！鉄道つたい歩きで」の原稿をコピーして手渡す。各位から「凄い」とお褒め頂く。



綾瀬駅

本日で平成 12 年 11 月のわいわい会(高松一高同窓の歩き会)の創設以来、一度も中止や順延することなく、本日で無事 60 回目の節目を迎えた。天や神に感謝あるのみ。本日のコースは東京メトロ千代田線つたい歩きで、綾瀬～（千住新橋：荒川）～北千住～（尾竹橋：隅田川）～町屋～日暮里～千駄木～根津。営業キロは 8.8 km だが、荒川と隅田川を迂回する関係で 10 km～12 km はあっただろう。メンバーの大半が、綾瀬駅下車は初めてとのことであった。この声をお伺いすると、今回の企画はよかったですと自画自賛する。一方では、大都市東京は広いと痛感。また、風情や情緒が一杯詰まった宝船の場所であると。



綾瀬の商店街

今回のプランは、15 年前に千代田線（綾瀬～代々木上原）を踏破した体験談を踏まえ考えた。すなわち、荒川や隅田川越えでの苦労を。結果的に大成功。スムーズにわいわい会を運営できる。

師走の大都市東京の風情を楽しみながら、綾瀬駅を 10 時過ぎスタートする。予想通り、荒川と隅田川越えに苦労する。今日も米寿を卒業された寺西大先輩が終始先頭であった。お元気な姿には感服また感服。何か大きなエネルギーを頂いたような心境。千住新橋からは、富士山と紅葉と一緒にカメラで捉えることができる。福田先輩からは、人間の弱って行く部位の順番（歯目・・・肝腎腸）などを教わり、非常に勉強になる。歯や目が如何に大切なことを痛感する。その他、各位わいわいと歩きながら色々情報交換の場となる。10 時 51 分、西之宮稻荷神社。宇賀神さん帽子を忘れたとのことで、旗を帽子として代用。黄色頭巾ちゃんのようであった。歩く路筋は紅葉の見頃であった。



帽子の忘れ旗が頭巾に 西之宮稻荷神社

11 時、日光街道に出る。11 時 22 分、日光街道と平和橋通りが交差する地点に到達。この近郊は、歩行者には厳しい螺旋式の歩道であった。自転車の専門家の佐藤さんから「歩行者にやさしくない。東京オリンピックも踏まえ、この辺りは検討場所のモデルになるだろう」と。佐藤さんと手段は異なるが、来年日本縦断走破を目指しているとのこと。お互いに頑張り、来年、日本縦断を達成したいものだ。11 時 24 分、千住新橋（荒川：万歩計で 845 歩）を歩く。門口さんや宇賀神さんは、「ここからの眺めは最高。車で通過するのでは、このような素晴らしい風景には対面できない。来てよかったです」と。藤本さんから、「富士山と紅葉が絶妙」と。11 時 35 分、千住新橋で記念写真。



千  
住  
新  
橋





富士山を背景にした紅葉

千住新橋にて

11時52分、千住商店街大門前で、お元気な寺西大先輩をカメラにうまく収めることができる。



尾竹橋界隈

12時2分、隅田川を渡る尾竹橋通りに出る。なお、大崎さんと佐藤さんが4時頃から用事があるとのことで、15時前には、終着駅に到着したいため、北千住駅への立ち寄りはバスする。それに、前回（2カ月前）のわいわい会で、北千住駅は立ち寄ったこともあり、割愛する。12時12分、隅田川を渡る手前で、記念写真を撮る。福田さんから、この場所に到達するや否や、「最近、屋形船での会合があった。結構安い料金で楽

しませてもらった」と。また、歩きながら、「私は車で6万キロを走行した。特に北海道で記録が伸びた。社長として何年もいたこともあり。死ぬかと思った時もあった。もしかすると、佐藤さんや樋原さんの記録に匹敵するかも知れない」と。



隅田川（尾竹橋）



美味しい蕎麦屋



町屋駅

昼は尾竹橋を越えた先の美味しい蕎麦屋(12時半)で一服。3つのテーブルに分かれて懇談。町屋駅(13時13分)→西日暮里駅(13時47分)→千駄木駅(14時9分)。そ

して、本日の終着駅である根津駅には、14時30分。反省会の会場探しに、佐藤さんや藤本さんにご尽力頂く。10分位、奔走し、やっと反省会の会場を見つける。



千駄木駅



根津駅

反省会は根津駅界隈の広東酒家”樂翠莊”で14時50分位から17時まで楽しいひと時となる。16時、大崎さんと佐藤さんが所用で退席される。そして、樂翠莊の後は、珈琲館で締めを。坂本さんが所用で帰られる。コーヒーとホットケーキは最高であった。いつの間には18時を過ぎていた。楽しい、60回目の節目のわいわい会であった。各位に感謝あるのみ。これで営業キロの通算は8,333km、活動日数は420日となる。



広東酒家”樂翠莊”



珈琲館

## ○参加者（第 57 回～第 60 回）

<関東桜紫会>

植村寿子、宇賀神篤美、大崎武久、樋原 勉、  
坂本康夫、佐藤明弘、末澤美紀子、谷本静男、  
寺西修司、西田伊勢子、福田 博、福西昭夫、  
藤岡具美、藤本泰彦、門口マサ子

<関西桜紫会他>

池田 稔、植田芳造、大塚 誠、高田律子、  
藤澤隆教、山下和秋

<アイウエオ順、敬称略>